

6 行事・イベント

(1) 講演会等

ア 現地案内「くまはく学芸員指南！
熊本城攻略法－石垣の見方・歩き方－」
日 時 10月28日（土）10：00～12：00
場 所 特別史跡熊本城跡
担 当 下高 大輔（当館考古担当学芸員）
参加者 34名

イ シンポジウム「ここまでわかった!!加藤清正・
忠広－熊本城と支城から見つめ直す－」
日 時 12月2日（土）12：55～17：00
場 所 熊本市市民会館シアーズホーム夢ホー
ル 大会議室（小ホール）
講 師 木下 泰葉 氏
（熊本市熊本城調査研究センター文化財保護主任主事）
大浪 和弥 氏
（宇土市教育委員会文化課学芸員）
大津山 恭子 氏
（山都町教育委員会生涯学習課学芸員）
鳥津 亮二 氏
（八代市立博物館未来の森ミュージアム学芸員）
下高 大輔（当館考古担当学芸員）
参加者 153名

ウ 企画展「資料保存の世界－未来へつなぐ文化
財の裏側－」
講演会
「身近に潜む文化財の裏側－お宝を食べてし
まう虫について」
日 時 3月17日（日）14：30～15：30
場 所 プラネタリウム
講 師 木川 りか 氏
（九州国立博物館 科学課課長）
参加者 49名

(2) ゴールデンウィークイベント GWは熊博へ！

ア くまはく学芸員指南！

熊本城攻略法－2つの大手口攻め編－

日 時 4月29日（土・祝）10：00～11：30
場 所 特別史跡熊本城跡
担 当 下高 大輔（当館考古担当学芸員）
参加者 10名 ※雨天決行

イ バスボムを作って菖蒲湯に入ろう！

日 時 4月30日（日）
①10：30～11：30
②14：00～15：00
場 所 実験・工作室
担 当 湯川洋史（民俗）

※当日担当者不在のため、山口（理工）が代理実施
参加者 43名（①24 ②19）

ウ 身近な生きもの観察会

日 時 4月30日（日）10：00～12：00
場 所 立田山
担当者 清水 稔（動物）
参加者 30名

エ 徹底解剖！生人形のあたまの中

日 時 5月4日（木・祝）10：00～12：00
場 所 特別展示室1・2
担当者 竹原 明理（美術工芸）
参加者 8名

オ 体感！実感！歴史の“重さ”

日 時 5月4日（木・祝）13：30～14：30
場 所 実験・工作室
担当者 木山 貴満（歴史）
参加者 13名

カ ミョウバンの結晶を育ててみよう！

日 時 5月5日（金・祝）

①10:30～11:30
②14:00～15:00
場 所 実験・工作室
担当者 山口 均 (理工)
参加者 56名 (2回合計)

回目はまとめ方や標本の同定などに関する質問等を受け付けた。

日 時 ①7月22日(土) 13:00～16:00
②8月19日(土) 13:00～16:00
参加者 14名 (① 8名、② 6名)

キ 銅鏡のレプリカを作ろう

日 時 5月6日(土)
①10:00～12:00
②14:00～16:00
場 所 実験・工作室
担当者 坂本 直也 (保存科学)
参加者 61名 (①32名、②29名)

イ JAL航空教室 in 熊博

日 時 9月24日(日) 15:00～16:30
・お仕事講座
・折り紙ヒコーキまど入れゲーム
場 所 実験・工作室、講堂
参加者 53名(講座) 120名(ゲーム)

ク 石庖丁をつくろう!

日 時 5月7日(日) 10:00～11:30
場 所 南玄関
担当者 稲津 暢洋 (考古)
参加者 14名

(4) くまはく誕生月間

当館の開館日(1952年2月4日)にあわせ、2月を「くまはく誕生月間」として多様なイベントを実施。期間中に3回来館された方には水晶を進呈した。

ケ 葉っぱのスタンプでマイバッグ作り

日 時 5月3日(水・祝)
①10:00～11:00
②14:00～15:00
場 所 実験・工作室
担当者 山口 瑞貴 (植物)
参加者 58名

ア 野鳥を観察してみよう!

日 時 2月3日(土) 10:00～11:30
場 所 実験・工作室、博物館周辺
担当者 清水 稔 (動物)、南部 靖幸 (地質)
参加者 26名

コ 鉱物パンニング体験

日 時 5月4日(木・祝) 15:00～16:00
場 所 南玄関
担当者 南部 靖幸 (地質)
参加者 29名

イ カラフルアンモナイトを作ろう!

日 時 2月4日(日) 14:00～15:00
場 所 実験・工作室
担当者 南部 靖幸 (地質)
参加者 145名

(3) 夏休みイベント

ア 自由研究相談会

夏休みの自由研究に関する相談会を実施した。
第1回目はテーマや研究方法などについて、第2

ウ 鑄造体験! 銅鏡のレプリカを作ってみよう!

日 時 2月10日(土)
①10:00～12:00
②14:00～16:00
場 所 実験・工作室
担当者 坂本 直也 (保存科学)
参加者 52名(2回合計)



エ くまはく学芸員指南！熊本城攻略法

ー加藤清正の「隈本古城」研究最前線ー

日 時 2月12日(月・振) 10:00~12:00

場 所 特別史跡熊本城跡(第一高校周辺)

担当者 下高 大輔(考古)

参加者 66名

オ 押し花でつくる万華鏡

日 時 2月17日(土)

①10:30~11:30

②14:00~15:00

場 所 講堂

担当者 山口 瑞貴(植物)

参加者 35名

カ 今年は辰年！博物館で龍の絵を模写しよう！

日 時 2月23日(木・祝) 10:30~12:00

場 所 講堂

担当者 竹原 明理(美術工芸)

参加者 14名

キ オリジナルサイン「マイ花押」をデザイン！

日 時 2月23日(木・祝) 13:30~14:30

場 所 特別展示室1

担当者 木山 貴満(歴史)

参加者 22名

ク 石庖丁を作ろう！

日 時 2月24日(土) 10:00~11:30

場 所 南玄関前

担当者 稲津 暢洋(考古)

参加者 18名

ケ 紙バック(Back)！をつくろう

日 時 2月25日(日)

①10:30~11:30

②14:00~15:00

場 所 実験・工作室

担当者 山口 均(理工)

参加者 54名(2回合計)



コ 民俗資料のお手入れをしよう！

日 時 2月25日(日) 13:30~15:00

場 所 講堂

担当者 湯川 洋史(民俗)

参加者 5名

(5) サタデーナイトミュージアム

夏季の熊本城開園時間延長期間および秋のお城まつり開催期間中に周辺施設と連携し、当館への市民の関心を高めるとともに、博物館活動の多面的な魅力を伝えるため開館時刻を21時まで延長し、イベント等を実施した。

【夏季】

ア ナイトプラネタリウム

投映番組「水の惑星」

日 時 7月29日(土) 19:00~19:55

観覧者 29名

日 時 8月19日(土) 19:00~19:55

観覧者 44名

イ こども科学・ものづくり教室

①「紙とんぼ」を作ろう

日 時 7月29日(土) 17:30～

場 所 実験・工作室

参加者 42名

②「スライム」を作ろう

日 時 8月19日(土) 17:30～

場 所 1F エントランス

参加者 38名

ウ 考古科学の世界

日 時 7月29日(土) 18:00～

場 所 エントランス

参加者 18名程度

エ ミュージアムトーク

特別展「富田伊織 新世界『透明標本』展」
展示解説

日 時 7月29日(土) ①18:00～18:45
②19:00～19:45

場 所 特別展示室

参加者 49名(①32名②17名)

【秋季】

ア ナイトプラネタリウム

①投映番組「星空交響曲」

日 時 11月18日(土) 19:00～19:55

観覧者 35名

②投映番組「スター・オブ・ファラオ」

日時 11月25日(土) 19:00～19:55

観覧者 128名

イ こども科学・ものづくり教室

①虹色のシートをのぞいてみよう

日 時 11月18日(土) 17:30～

場 所 講堂

参加者 30名

②不思議なたまご・紙コプターを作ろう

日 時 11月25日(土) 17:30～

場 所 実験・工作室

参加者 75名

ウ お金などの鑄造実演お見せします!

日 時 11月18日(土) 18:30～20:00

場 所 エントランス

参加者 25名

エ 動物展示解説

日 時 11月25日(土) ①18:00～18:30
②19:00～19:30

場 所 常設展示室

参加者 32名(①27名②5名)

オ 企画展「清正から受け継いだ名城 加藤忠広と熊本城」展示解説(ギャラリートーク)

日 時 11月25日(土) 18:00～19:00

場 所 特別展示室1・2・3

担 当 木山 貴満(歴史)
下高 大輔(考古)

参加者 30名程度

カ モミジの葉っぱで絵はがき作り

日 時 11月25日(土) 18:30～20:00

場 所 実験・工作室

参加者 88名

(6) その他

ア 「地質の日」企画 身近に知る「くまもとの大地」

5月10日「地質の日」にあわせて県内の大学、博物館、ジオパーク、地質関係団体等が合同で展示・イベントを開催するもの。熊本博物館からは鉱物パンニング体験と立田山の地質プロジェクトマップを出品した。

日 時 5月21日(日) 10:00~16:00
場 所 熊本博物館 実験・工作室、講堂、
 エントランス、南玄関
主 催 地質の日くまもと実行委員会
担当者 南部 靖幸(地質)
参加者 413名



イ 生物多様性の日イベント

2018年より実施している生物多様性の日のイベント(いきものフェアくまもと2022)。生物多様性について学ぶ参加・体験型プログラムの1つとして観察会や講座等を実施した。

日 時 5月20日(土)、21日(日)
 いきもの観察会 10:10~10:40
 水生生物ウォッチング 10:45~11:45
 カメ・ザリガニ講座 12:45~13:15
 いきものガイドツアー 14:20~14:50
場 所 熊本市動植物園
担当者 清水 稔(動物)・山口 瑞貴(植物)
主 催 熊本市(熊本博物館・動植物園・環境総合
 センター・環境政策課)